

新年を寿ぐ

舞と芝居のお話



片岡 當史弥

片岡 當史弥(かたおか としや)
大阪府在住
女方。片岡我當一門。1974年生まれ。
2001年上方歌舞伎塾第2期修了。
5月大阪松竹座『怪談敷島譚(かいだん
しきしまものがたり)』の振袖新造で初舞
台。12月片岡我當に入門し南座『助六桜
の二重帯』の新造で片岡當史弥を名の
る。東西の歌舞伎公演にて活躍中。

【演目】
第一部

日本舞踊 長唄 「老松」
歌舞伎 ワークショップ

休憩 十五分

片岡 當史弥

第二部

「晒三番叟」レクチャー
日本舞踊 長唄 「晒三番叟」

藤間 勘史卯
藤間 卯香



藤間 勘史卯

藤間 勘史卯(ふじま かんしゅう)
岸和田市在住

1945年生まれ。藤間勘右衛門派師範。4・5歳より藤間流に入門。
1995年法務省人権擁護委員の委嘱を受ける。以来、人権の気づ
きの場のきっかけになればと「日舞を通して考える人権と文化再発
見」をテーマに今日まで、日本舞踊の会をライフワークとして発進。
オリジナル作品として、建礼門院に仕えた右京大夫の日記を基に、
源平合戦や平資盛との恋物語を平曲・箏曲からなる全三景でまと
めあげた大作舞踊の「王朝の落日」がある。
また、歌舞伎役者として活躍中の岸和田出身、上村吉太郎・尾上
緑も共に私の手元から育った将来を期待される上村吉弥美吉屋
一門であり、藤間流家元尾上松緑(藤間勘右衛門)音羽屋一門
でもある。



藤間 卯香

藤間 卯香(ふじまうこう)
岸和田市在住

1968年生まれ。藤間勘右衛門派師範。4歳
で母藤間勘史卯より手ほどきを受ける。
初舞台は小学1年生「羽根の禿」平成8年
藤間卯香の名を許される。
平成16年に師範を取得。
藤間勘史卯主宰の藤弘会や各流舞踊会
での出演。

主催 岸和田市・岸和田文化事業協会



開催日時 2023年1月29日(日) 午後2時開演(30分前開場)

開催会場 杉江能楽堂 100席(自由席)

入場料 3,000円(当日500円増) ※チケット発売日: 2022年12月6日(火)午前10時~

チケット取扱い◆岸和田市立自泉会館事務所
問合せ先◆岸和田文化事業協会
〒596-0073 岸和田市岸城町5-10 岸和田市立自泉会館内
TEL/FAX 072-437-3801
E-mail fontaine@sensyu.ne.jp

